



Road Since 1927



Today's topic

- 🏆 本プロジェクトの目的
- 🏆 八木総監督のお話を伺って
- 🏆 現役部員に向けてのメッセージ

01 本プロジェクトの目的

100年近く続くサッカー部の歴史を学ぶことで、この組織への愛を深めること。

そして、過去・現在を知ることで、新たな未来を部員自らの手で創る。創立100年となる、2027年に向けて、これまでの先輩方が築き上げてきた歴史を次世代に継承することは現役部員の使命である。

02 八木総監督のお話を伺って

当時の様子（1970年代後半～1980年代前半）

部員数：4学年60名前後

カテゴリー分け：なし

練習環境：土（照明なし）

毎日グラウンド整備必須



土のグラウンド

所属リーグ：関東2部→関東1部→関東2部→東京都1部

4年間で3人の監督：村越さん 大口さん（故人）小室さん

八木さん：昭和53年(1978年)4月～57年(1982年)3月在籍

OBとしての経歴：スカウト（SFC開校時から約4年）→期幹事→幹事長&強化委員会チーフ→総監督

<現役時代の戦績～4年連続入替戦>

（前略）各学年最終戦は全て入替戦で、所属としては、3つのリーグを経験した。特に最終学年をサッカー部創部以来初めての地域リーグで終えなければならぬのは何とも辛かった。最後の関東二部復帰を賭けた入替戦でも勝つことが出来ず、4年間の現役生活、本気でサッカーに取り組む毎日がここで終わった。

残念ながら結果は残せず、監督さんのご努力に報いることが出来なかったが、サッカーが生活の核で、その中には今でも鮮明に記憶が残る思い出が沢山あり、大事な財産になっている。

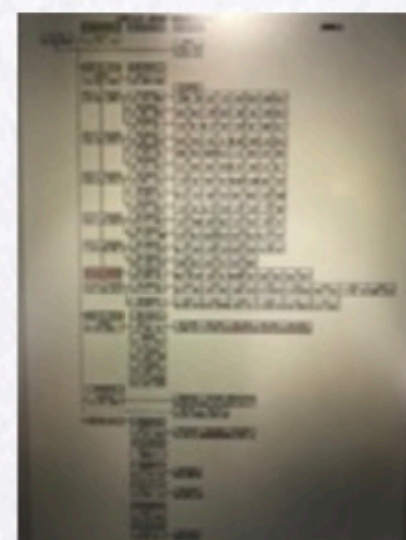
※創部75周年記念CD寄稿から抜粋

三田サッカー倶楽部（OB会）からの現役支援の現状

・毎年、多くの支援をいただいている。

・現在の人工芝は二代目。初代、二代目ともに敷設費用約8000万円の内、1/2をOBの寄付（年会費等とは別支出）で負担。（維持費は年間最低450万円。）

・月例6役会→統括世話役会→倶楽部会議→総会を開催（チームの運営方針などを会議してくださっている）



三田サッカー倶楽部組織図

03 現役部員に向けてメッセージ

「結果は後からついてくるもの」

勝たなきゃいけない、結果を残さないといけないというプレッシャーがあるのは事実だけど、より大事なものはピッチ内外において日々の取り組みやチームとして個人として最後までベストを尽くすこと。それを継続すれば必ずと結果はついてくる。すぐに結果が出なくても、部員全員がそれぞれの持ち場で自分を信じて、仲間を信じて、その努力を続けることがサッカー部の目的。

100年近いサッカー部の歴史は決して華々しいものではなく、その目的の共有を代々繋いできたこと。それが伝統。そんなことを意識しながら全員で頑張りたい。